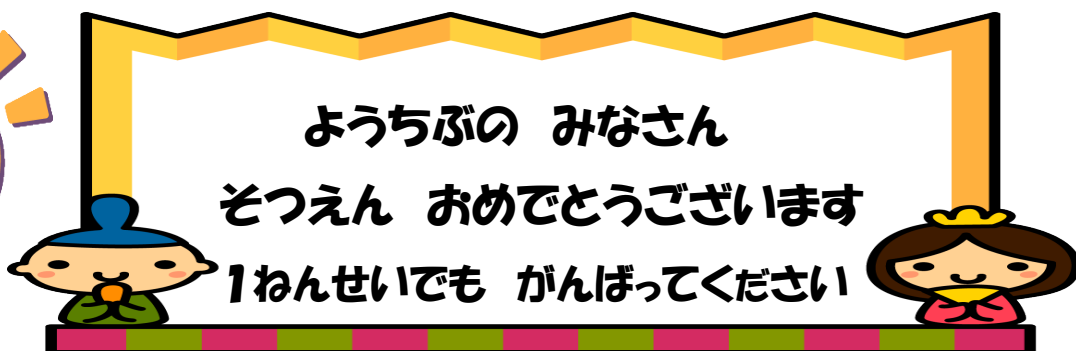


# わかば

2019. 3. 2  
第18-42号  
文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

重点目標 一人一人が輝く教育 ～期待登校・満足下校～



明るく元気にお友だちと仲良く遊んだり、作ったり、勉強したりしながら1年間をすごすことができた幼稚部の園児たちも、幼稚部とお別れの時を迎えました。中川先生、吉田先生の熱心なご指導や丁寧な諸準備、見守りの中で、もうすぐ卒園の晴れの日を迎えます。おめでとうございます。写真を見ても、一人ひとりが心身ともに大きく成長していることが分かり、うれしいですね。







は～い、じゆうなポーズで！パチリ！



おどりをいれながら みんなでたのしく  
もりのくまさんを うたいました。



おべんきょう たのしかった。



たまいれ がんばりました。



いらっしゃいませ！おいしいよ



**校長授業参観が終わりました・・・次年度もより充実した授業を目指して頑張ります。**

幼稚部から高等部までの校長授業参観が終わりました。諸先生方はそれぞれの持ち味を生かしながら、丁寧に授業をされていると思いました。一方では、先生方は「ここでじっくりと考えさせたい」「もっと話し合わせたい」などのおもいはあっても、指導にかける十分な時間がなく、もどかしさを感じているようです。限られた時間、与えられた時間の中で、いかに効率的な授業を組み立てていくかが教師としての腕の見せ所でもあります。その様な視点を持って次年度の校長授業参観に頑張ります。

**【国語科 「忘れられない言葉」 6-1 ルース学級】**

本学習では、これまでの経験の中で得た忘れられない言葉について、書く事柄(自分の気持ちや考えなど)を整理して書き表し、他者の感想や意見を聞いて書き加えたり修正したりし、よりよく文章にまとめていくことを学びます。

ベテランのルース先生らしい穏やかな口調で、随所的に的確な指示などがあり、どの様に学習を進めていくのかが分かりやすい授業となっていました。

一斉授業だけにならないよう個人活動からとなり同士の発表や評価活動のペア交流があり、他者評価を基にした文章の見直し活動ができるような展開は、これからの「主体的・対話的で深い学び」の授業の一端でもあると感心しました。



隣り同士で発表や評価をし合う子どもたち

